

# かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 9 No 02

9 1 号

平成13年 2月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

## 性善説？ 性悪説？

院長

人は生まれつき、善人なのでしょう。最近時々テレビのニュースなどを見て、ふと考えてしまいます。

「性善説」と「性悪説」という言葉を知っていますか。人は生まれながらに善（良い人）を持っているのか、それとも悪（悪い人）を持っているのかということです。人はうまれながらに善人なのか、悪人なのかという論争は、何度も繰り返されていますが簡単に答えが出せるものではありません。

マスコミで取り上げられる様々な事件、例えば医師が患者を安楽死させる、警察官が犯罪を犯す、消防署員が放火する、教師が生徒と援交する、母親が子どもを虐待死させる。このような状況を垣間見ると、悪い心持って生まれてきていると考えざるを得ません。人の命を救うべき医師が患者の死を早めること、犯罪を取り締まる立場の警察官が犯罪を犯すこと、消火しなければならぬ消防署員が放火をすること、守る立場の母親が子どもに虐待を加えることなど、すべて許されるものではないのです。最近では医学の領域での犯罪や医療事故が話題に上ることが多く、仙台市の某クリニックでの筋弛緩薬による殺人事件、薬物や患者の取り違いによる医療事故など連日報道されています。このような事実から、やはり人間は「性悪説」と言うのが正しいのでしょうか。人は悪の心を持って生まれてきている、その悪を押さえつけるためにしつけや教育が必要なののでしょうか。医療従事者は生命の尊厳について、警察官や消防署員は正義や職業の意味について十分学んできているはず。母親は常識や自分の幼児期の体験や学習によって、子育てについて学んできているはず。しかしそのような教育や経験によっても、悪として生まれた人間をコントロールすることはできないのでしょうか。そのため人を裁くための罰則が必要なのでしょう。何かこう考えると、本当に寂しい気がします。

一方小児科の立場から考えると、「性善説」と思えることがたくさんあります。産まれた我が子の姿を見てうれし

涙を流す人がいても、悲しい涙を流す人は居ないはず。また初めて赤ちゃんを抱く機会があれば、怖がることがあっても皆笑顔になるはずです。また誰にも教えられず赤ちゃんは笑みを浮かべ、この笑顔は他の人の笑顔にと連鎖していくのです。赤ちゃんが泣きやまず思い通りにならないときや、夜泣きで困ったときでも、次の瞬間の赤ちゃんの笑顔で心が和むことはよくあることです。診察の忙しい合間に見せてくれる赤ちゃんの笑顔で、ほっと一息つく小児科医は自分だけではないでしょう。赤ちゃんの無邪気な笑顔は、皆を幸せにしてくれるものかもしれません。そんな笑顔を見ていると、「性悪説」という言葉なんか吹き飛んでしまいます。



医療従事者や警察官などの不祥事や事件があると、待っていたかのようにマスコミは騒ぎ立てます。しかしマスコミなどで問題となるのはほんの一部で、ほとんどの人は職務に忠実に患者さんや市民の皆さんのために働いているのです。その事実からは「性善説」を信じるのが、本来の人間として大切なことかもしれません。人にはどちらの要素もあり、例を挙げて示したようにほとんどの人は生まれながらに良い人と考えたいところです。しかし誰が性善で誰が性悪なのか、産まれたときに判断することはできません。判断できないからこそ、子どもの将来を見つめ躰や教育ということを考えながら子育てをしていく必要があるのです。

今回は「性善説」と「性悪説」について書いてみましたが、結論が出ることはありません。このようなことを考えることも、何か育児に役立つかもしれません。たまには難しいことについて、考えてみるのもいいでしょう。

## お陰様で、8周年

来る2月20日で、8周年を迎えることができました。長いような短いような、毎年何か新しいことに挑戦していきたいと思っています。

2月20日を開院記念日として休診としていましたが、今年は案内が遅くなったため、20日は通常通り診療します。従業員慰安のため代休の予定ですが、日程については後日掲示します。御理解ください。

2月のお知らせ

- ・栄養育児相談  
毎週水曜日 13:30~  
栄養士担当 無料
- ・午後臨時休診  
3月9日(金)  
宮城野区3歳健診当番

## 読者の広場

患者さん専用のメールアドレスも役立っているようで、19通の投書や相談のメールをいただきました。最近ではE-mailが多かったのですが、今回はまず投書箱に頂いたものを紹介します。「いつも大変お世話になっています。先日実家で受診した病院（小児科）で、待合室に空気殺菌器なるものが置いてありました。エアコンみたいな空気清浄器みたいなものでした。これがあると気分的にも安心できるので、是非貴院にも取り付けて欲しいのですが、どうか検討をよろしく願いいたします。それと薬局とのかねあいにになると思うのですが、その小児科では処方箋がでると薬局にパソコンかFAXなんかで先に送って、あとで本物の処方せんをもっていくというシステムで、薬局での待ち時間が少なくてよかったので、よい方向にできるよう検討をお願いします。又薬局にも小さいのでよいのでベビーベッドがあれば会計の時とか助かるのですが。あと年末年始の休みをホームページにものせて欲しいと思いました。しばらく行ってなくて確認したくてもできなくてホームページを見てものっていなかったのだから……。すみませんたくさん書いてしまって、よろしく願いいたします。」ありがとうございます。空気清浄器を、早速購入設置しました。お母さん方の安心感が得られればと思っています。薬局の件はもう少し検討させていただきます。休診などの情報のホームページへの掲載これも考えてみます。休診などの伝達の手段として見られてるとは思いませんでした。気付かせてもらって、ありがたく思っています。月100件以上の医療相談の返事だけで手いっぱい、なかなか手が回りそうもありませんが！。投書に対して一つだけお願いがあります。投書される場合はできるだけ住所と姓名をお書きください。もちろんプライバシーは守られます。御安心を！。



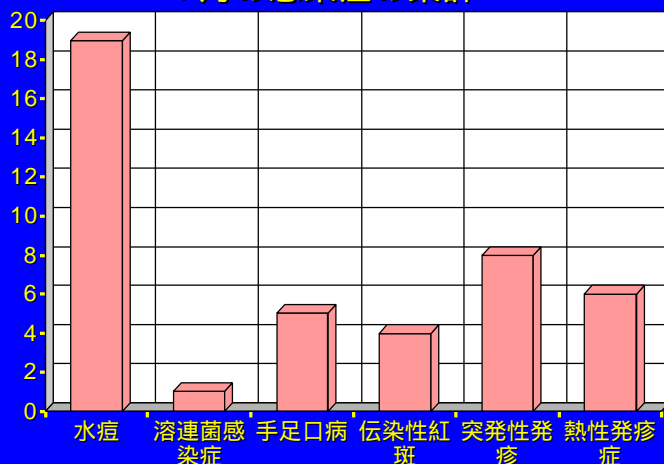
最近では携帯からのメールをいただくことも多くなりました。一つ紹介しておきます。「お世話になっております、（4カ月）の母親です。初めてメールさせて頂きました。早速ですが が最近突然狂ったように泣き出して泣いている間に何度も息を止めてしまいます。顔色も紫色から黒っぽくなります。背中を軽く叩いたりすると又泣き出し1時間位繰り返します。泣くのはしかたないと思うのですが息を止めてしまうのが恐くて心配です。主人も単身赴任中なので一人で毎日パニック状態になってます。先生のご意見を伺えればと思いメール致しました。お忙しい所恐縮ですが宜しくお願い致します」と頂きました。それに対して次のように返事しました。「メールありがとう。泣いて呼吸を止めるということは、時々あります。はっきりした原因はわかりませんが、持って生まれた性格（個人差）と考えられています。特に病気というものではありません。今まで戻っていること、泣いたときしか起こらないこと、が特徴です。確かに心配ですが、基本的には起こらなくなるのを待つしかないでしょう。刺激を与えると泣き出し、また繰り返すということもあります。刺激を与えず、待つというのが基本です。あとは心配であれば、一度診せてください。」。そしてお礼のメールをいただきました。「お返事頂き有り難うございました。先生の返事でホッとしました。今週の金曜日に検診と予防接種で伺う予定なので、その時に・・・と思っていたのですが待ち切れずメールしてしまいました。毎日 が眠った後恐くてシクシク泣いていたので・・・。こんな情けない母親ですがこれからいろいろとお世話になると思います。どうぞ宜しくお願いします。」と言うふうに携帯でも十分対応できるものです。

一つお知らせです。待合室にまたコンピュータ設置しました。当院のホームページに常時接続して情報が取得できるようにと考えています。少しでもお母さん方の不安や心配の解消になればと思います。実際の可動までは、もう少し時間をください。またスタッフ全員にメールアドレスを持たせました。ホームページ上の掲示板で、お母さんや小生とスタッフでディスカッションができないか検討中です。楽しみに！！。21世紀の新しい挑戦にしたいと思います。

かわむらこどもクリニック患者専用アドレス [patient@kodomo-clinic.or.jp](mailto:patient@kodomo-clinic.or.jp) (携帯からでも可)

i - MODE 小児科ミニ知識 <http://www.kodomo-clinic.or.jp/imode/iwill.html>

### 1月の感染症の集計



水痘がまた増加傾向を示しています。グラフにはでていませんが、嘔吐下痢症は引き続き多く見られています。また高熱を伴うアデノウイルス(?)による感染症(咳や鼻汁時に眼脂)も比較的多く見られています。一見インフルエンザ様の症状のことがあります。しかしインフルエンザは全くと言っていいほどなく、ウイルスの分離もほとんどありません

#### 編集後記

どうも今年とは異常です。仙台の積雪がこんなに多いのも久しぶりだし、インフルエンザが流行らないのも久しぶりです。と言っても嘔吐下痢症や高熱の風邪、忙しいような忙しくないような、変な1月でした。



**K's clinic**